

「Lubic1919F」 ～組立の手引き～

[はじめに]

この度は「LUBIC シリーズ」をご購入頂き、誠に有難うございます。LUBIC の特徴はアルミフレームとオプションパーツを組み合わせる事で、ご利用環境に適したPC ケースへの拡張・改造が可能です。また発想によっては、PC ケース以外の創作も可能です。またオフィシャルサイト“ www.lubic.jp ”にて話題や情報を発信しています。ユーザー同士の活発な意見交換や完成品発表の場としてコンテンツを充実していきます。皆様からの投稿をお待ちしております。

[本製品に関するお問い合わせ]

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1 豊栄ビル 5 階
 (有)海連「サポートデスク」係
 TEL:04-2928-6836 FAX:04-2929-6297 E-mail : support@lubic.jp

[仕様]

- 商品名 : Freaks 1919
- 型番 : LUBIC1919F
- 対応 : キューブ型 PC ケース Flex-ATX, Mini-ITX
- 外形寸法(mm) : D224 x W224 x H224

[免責事項]

本製品は細心の注意を払い製作しています。製造工程における目立たない傷は、保証対象外となります。

[注意事項]

- ・ 本紙の“部品構成表”を参照して内容物の数量・状態をご確認ください。
- ・ 作業を始める前に、作業場所の安全を確認してください。
- ・ 本製品以外に必要なアセンブリパーツ及び工具類を準備し、取扱いには十分ご注意ください。
- ・ 作業中、作業後の工具類及び余剰部品の管理にご確認ください。
- ・ 事故やケガ、部品の破損に気を付けて作業を行ってください。

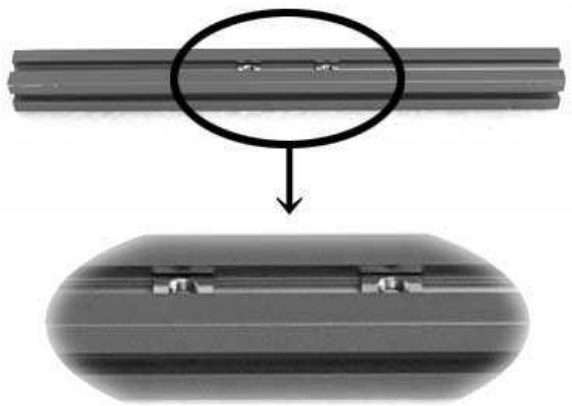
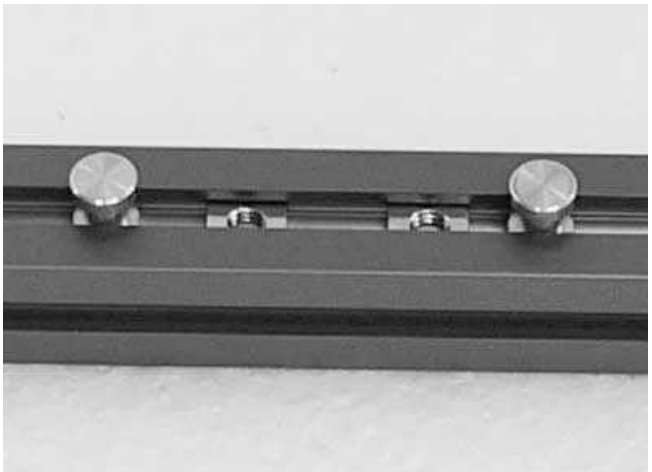
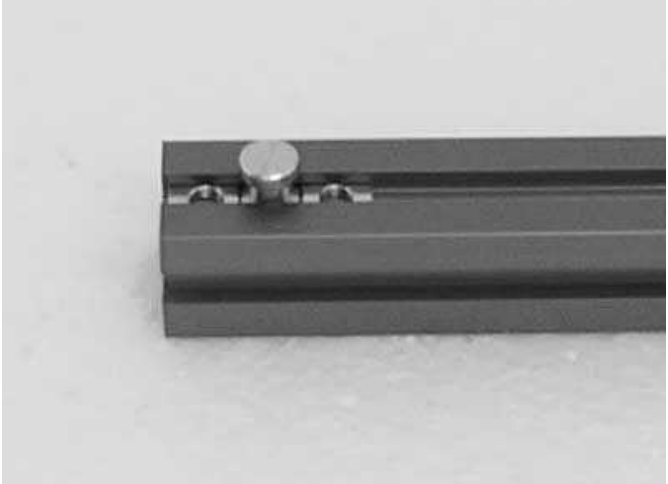

[部品構成表]

16mm フレーム x14 125mm フレーム x4 144mm フレーム x6 192mm フレーム x68		コーナー金具 CAP x6		コーナー金具 CAP-EX x2
ジョイント金具 CAP-L x2	穴あきスライド 3S x 10	SC6M4 ネジ x60 SC6M3 ネジ x20 SC8M4 ネジ x120 SC6Hネジ x20	スイッチパネル SWR2 x 1	M/B用アクリルパネル ACP-FA x 1
静電気保護シート PU x 1	穴あきスライド 1S x 230	L 型金具 LPx64	スライド固定ネジ PSCM4 x100	レールランナー RUNNER x80

[事前準備: レールランナー差し込み済み 192mm フレームを 16 本作成する]

【使用部品】・192mm フレームx16 本 ・1Sx64 個 レールランナーx32 個 ・PSCM4x64 個 ・六角レンチ

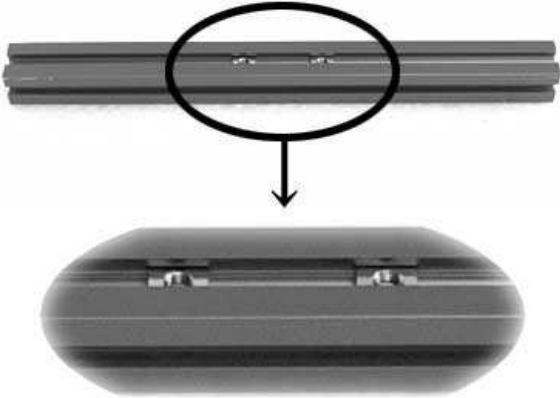
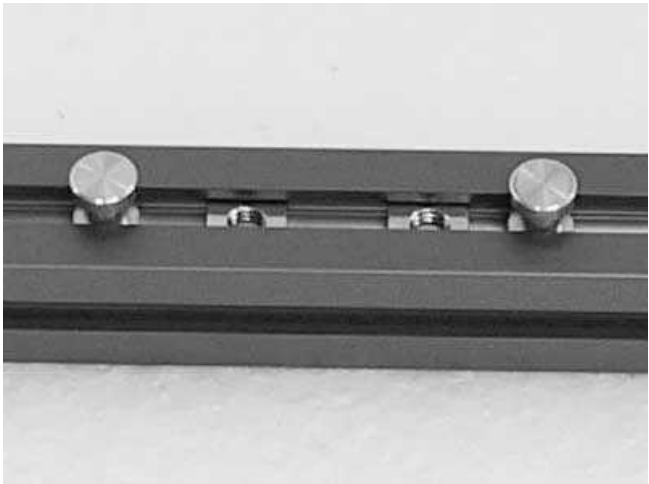

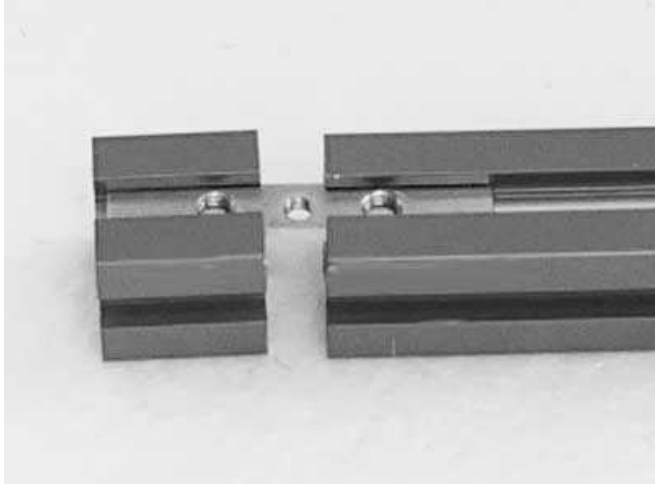
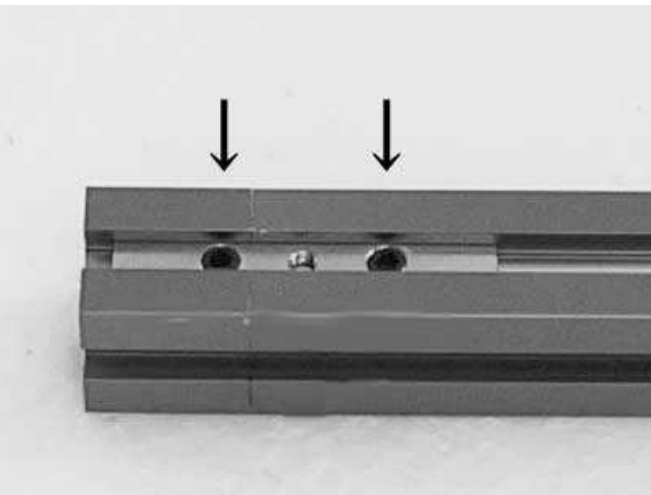

192mm フレームにレールランナーを挿入して、1S で固定します。

 <p>[Step1] 192mm フレームのレールに <u>1S</u> を 2 個差し込みます。</p>	 <p>[Step2] <u>1S</u> を挟むように、<u>RUNNER</u> を 2 個差し込みます。</p>
 <p>[Step3] <u>RUNNER</u> を挟むように <u>1S</u> を 2 個差し込み、両端に寄せて PSCM4 で固定します。</p>	 <p>[完 成] これでレールランナー付 192mm フレームの完成です。</p>

[事前準備: レールランナー差し込み済み 224mm フレームを 4 本作成する]

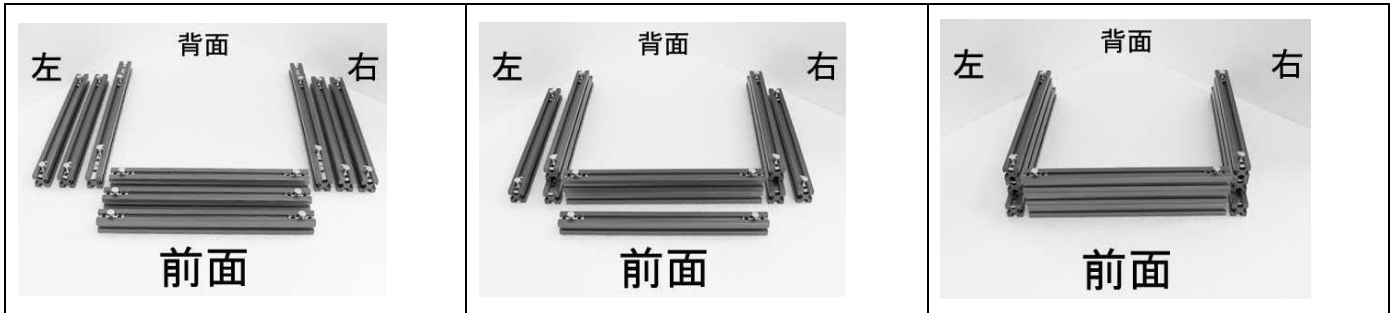
【使用部品】・192mm フレームx4 本 ・16mm フレームx8 本 ・3Sx8 個 ・1Sx8 個 レールランナーx8 個 ・PSCM4x24 個 ・六角レンチ

192mm フレーム 1 本と 16mm フレーム 2 本を連結して、224mm フレームを作成します。

 <p>[Step1] 192mm フレームのレールに <u>1S</u> を 2 個差し込みます。</p>	 <p>[Step2] <u>1S</u> を挟むように、<u>RUNNER</u> を 2 個差し込みます。</p>
 <p>[Step3] <u>RUNNER</u> を挟むように <u>3S</u> を 2 個差し込み、両端に寄せます。</p>	 <p>[Step4] [Step3]で差し込んだ <u>3S</u> と <u>16mm</u> フレームを連結します。</p>
 <p>[Step5] <u>PSCM4</u> で連結が外れないようにしっかり固定します。</p>	 <p>[完 成] <u>RUNNER</u> と <u>1S</u> を <u>3S</u> に寄せ、<u>1S</u> を <u>PSCM4</u> で固定します。 これでレールランナー付 <u>224mm</u> フレームの完成です。</p>

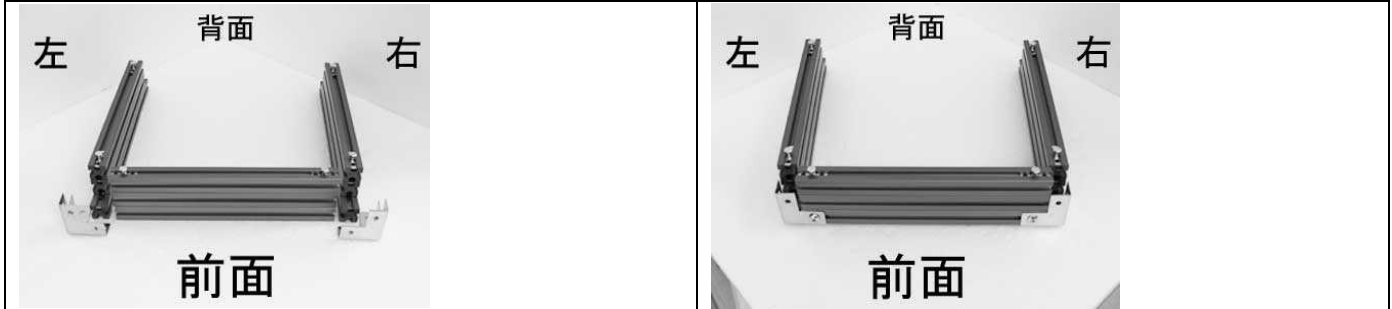
[M/B 収納面の作成]

【使用部品】・192mm フレームx17 本 (・レールランナー付 192mm フレームx8 本 ・224mm フレームx2 本 ・ノーマルフレームx7 本) ・CAPx2 個 ・CAP-EXx2 個 ・CAP-Lx2 個 ・1Sx24 個 ・SC6M4x24 個 ・六角レンチ



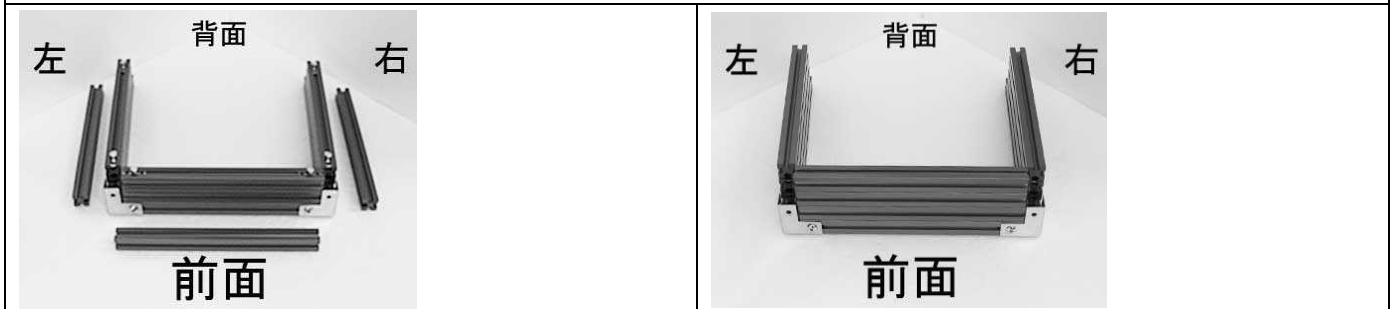
[Step1: フレームを積み上げるように連結する]

224mm フレーム 2 本と 192mm フレーム (RUNNER 差し込み済み) 7 本を配置し (左図参照)、重ねるように 192mm フレーム (Runner 差し込み済み) を連結します。(中央図・右図参照)

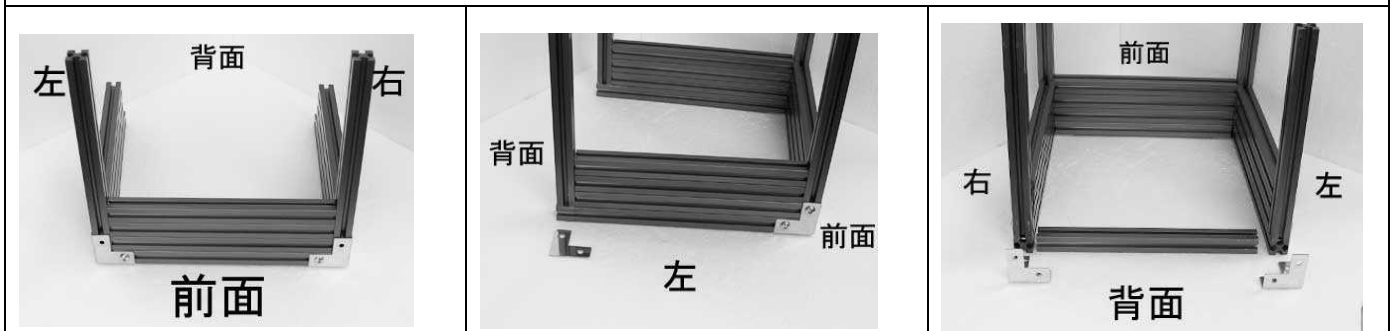


[Step2: 前面と左右のフレームを CAP で直角連結する]

コーナー金具 (CAP) と接するフレーム面のレールに穴あきスライド (1S) を差し込みネジ留めして固定します。



[Step3] 192mm フレームを 3 本用意し前面・左右各 1 本ずつ 192mm フレームを並列連結します。(右図参照)



[Step3] 192mm フレームを左右のコーナー金具の隙間に挿入し固定します。

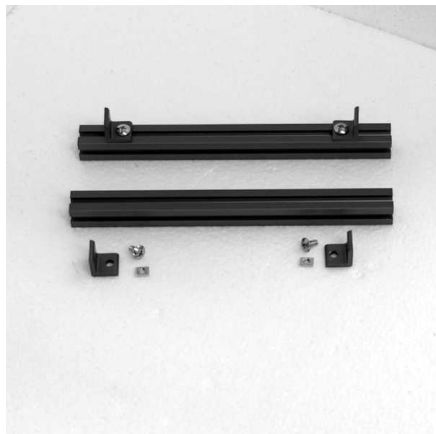
[Step4] CAP-L で 192mm フレームを左右の側面に直角連結します。

[Step8] CAP-EX で 192mm フレームを背面に直角連結します。



[側面の作成]

【使用部品】・192mm フレームx25 本 ・144mm フレームx4 本 ・16mm フレームx6 本 ・レールランナーx14 個
・LPx42 本 ・1Sx84 個 ・SC8M4x84 個



[Step1: 192mm フレーム 3 本と 144mm フレーム 4 本を連結する]

・192mm フレームに両端から 16mm の間隔を取って LP (L 型金具) を取付けます。(左図参照)

*この形状のものを 21 本作り、内 3 本をベースとします。

・次に LP を取り付けた 192mm フレームに 144mm フレームを直角に連結します。このとき、取付ける位置は 144mm フレームの下端に 16mm (フレーム 1 本分) の隙間が空いている状態にします。(右図参照)

*コの字方になるようにフレームを固定してください。

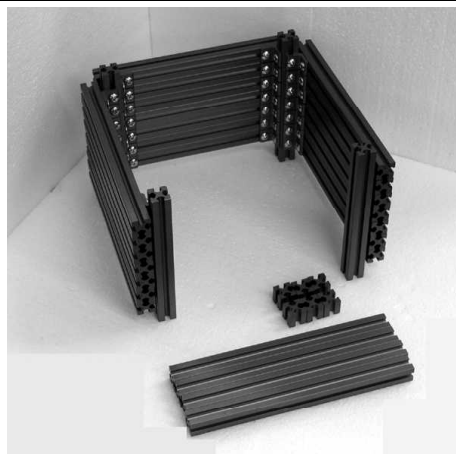


[Step2: 側面(3 面)を作成する]

・Step1 で作成したコの字型のベースに LP を取り付けた 192mm フレームを積み上げるように側面を作成します。

*このときネジ留をきつく締めずに、微調整ができるようにしておく作業がやりやすくなります。

*1 面のフレーム本数は 7 段になります。

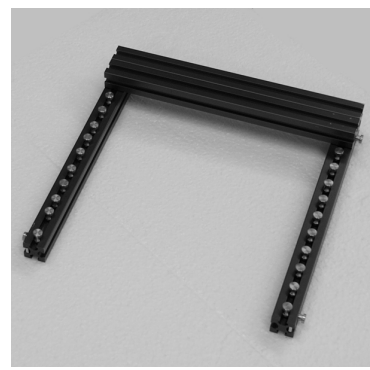
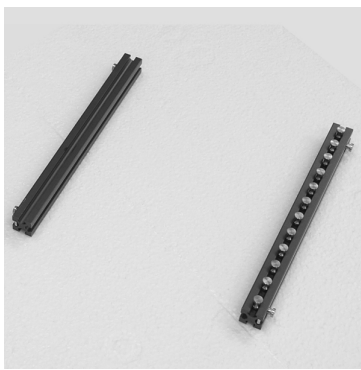
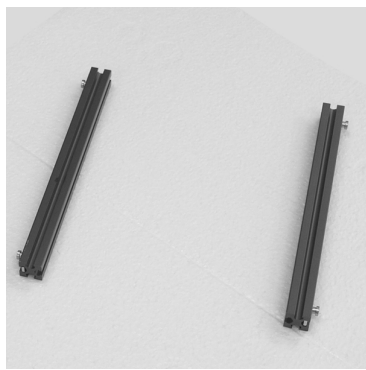


[完 成]

全体として微調整が必要となりますのでネジ留は硬く締め過ぎないようにしておく、後々の作業がやりやすくなります。

[上面の作成]

【使用部品】・192mm フレームx26 本(・レールランナー付 192mm フレームx8 本 ・224mmフレームx2 本 ・ノーマルフレームx16 本) ・144mm フレームx2 本 ・125mm フレームx4 本 ・レールランナーx24 個 ・LPx16 本 ・1Sx48 個 ・SC8M4x24 個 ・SC6M4x24 個 ・CAPx4 個 ・SC6M3x4 本 ・SC6Hx4 本

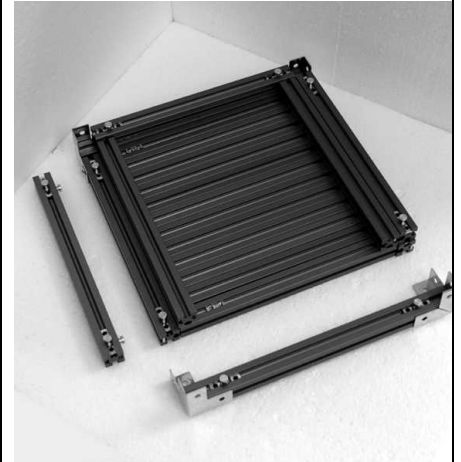
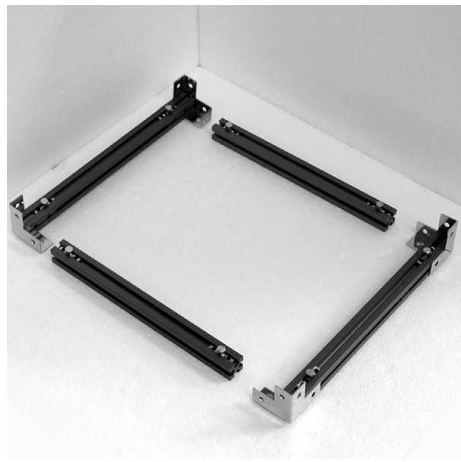


[Step1: フレームにランナーを通し、天板を作る]

192mm フレーム (RUNNER 差し込み済み) 2本を 192mm フレームの間隔で 2 本ならべて配置します(左図参照)。並べたフレームに片側 12 個ずつの RUNNER を流し込みレールを作りします。

この RUNNER に 192mm フレームを通していきます、12 本通せば天板部分の完成です。

※この天板はネジにて固定されていないので、非常にバラバラになりやすいので扱いに気をつけてください。

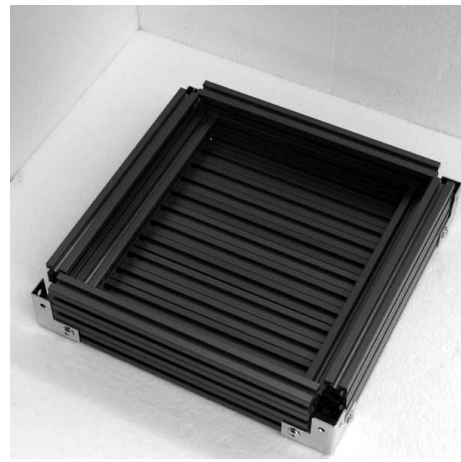
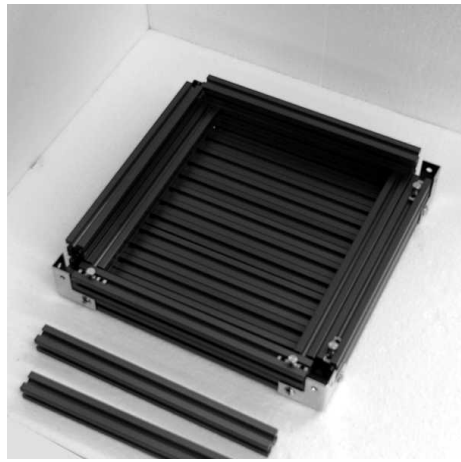


[Step2: 外枠を作成し、枠に天板を挟みます。]

192mm フレーム (RUNNER 差し込み済み) 2本と 224mm フレーム 2 本を左図のように並べます。

3 辺を結合して、その中に STEP1 で作成した天板を挟みます(中央図参照)。

CAP でフレームの 4 隅を結合します。



[Step3: 上部の蓋の作成。]

STEP2 で作成した外枠のフレームに 192mm フレームを 2 段積み上げます。

外枠のランナーに 192mm フレーム (RUNNER 差し込み済み) を 1 段積み上げ、その上にノーマルの 192mm フレームを載せます。

これで上部の蓋になる部分が完成しました。



[Step4: 上部の蓋にドライブを取付けるフレームを作成する]

125mm フレームの片端に LP を取付けます(上段左図参照)、このフレームを 4 本作ります。

作成したフレームを上部、天板を支えているのレール(192mm フレーム)に仮止めをします。間隔は接続するドライブのネジ穴を基準に調節します。

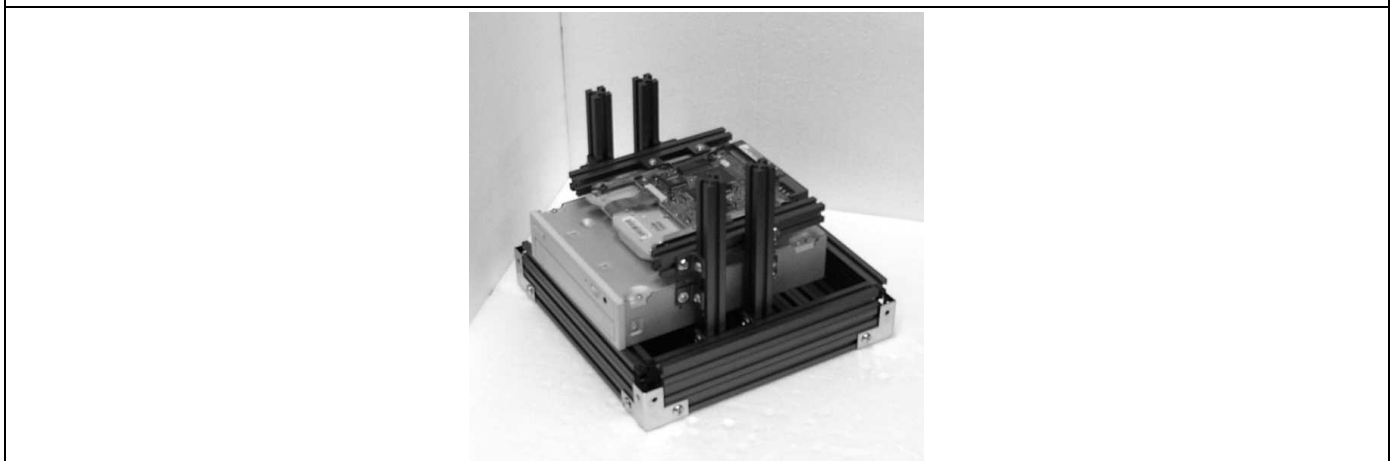
※レールに固定するために 1S を入れる必要があります。192mm フレームをスライドさせることにより挿入可能です。



[Step5: 取付けるドライブの準備をします] 5 インチドライブ×1、3.5 インチ HDD×1 を取付ける場合

144mm フレームに LP を取付け、HDD 底面の固定ネジ穴に位置を合わせてネジ止めします。次に HDD の外側にくるレールに LP を各 2 個取り付けます。(上段左図・中図参照)

5 インチドライブには直接 LP を取付けます。(上段右図参照)



[Step6: ドライブを取付けフレームに設置します]

STEP5 準備したドライブを STEP4 で作成した取付けフレームに LP で取付けます。

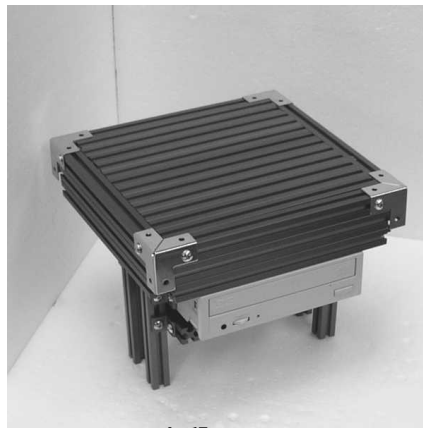
これで上部の完成になります。

[連結]

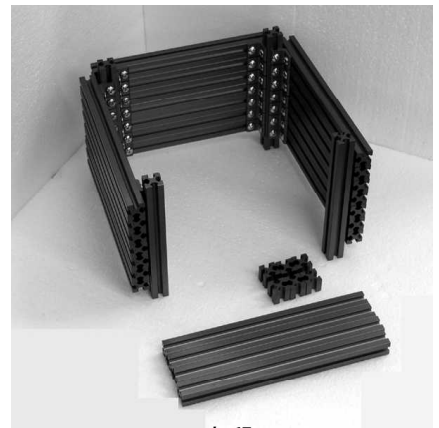
【使用部品】 それぞれ今までに作成した上段、中段、下段



<下段>



<上段>



<中段>

[Step1 : 準備]

今までに作成した上段、中段、下段の各パーツを準備します。

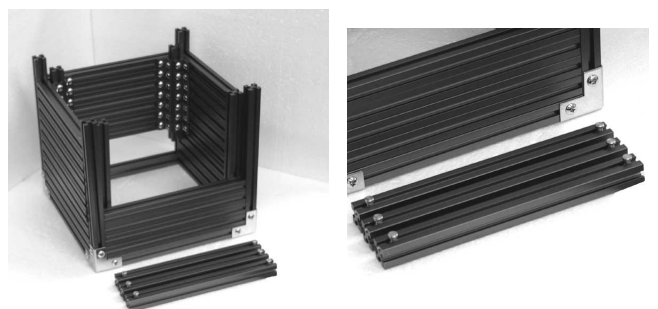
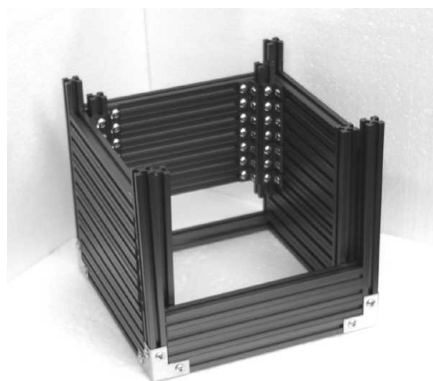
下段がベースになっていきますのでネジなどはしっかりと締めておき、ゆがみがない様にしておきます。



[Step2 : 下段に M/B をセットする]

アクリルパネルに M/B を固定して下段にセットします。

下段の背面フレームをはずし、スライドさせて挿入します。挿入後フレームを付けなおします。

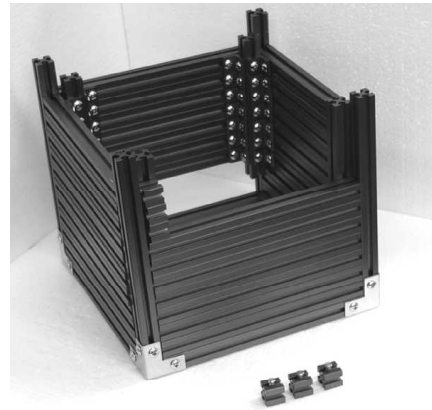
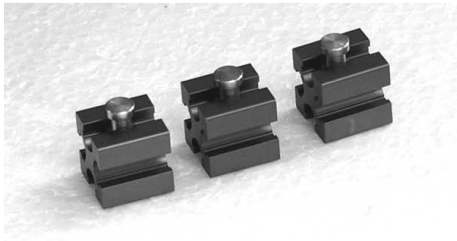


[Step3 : 下段と中段の連結]

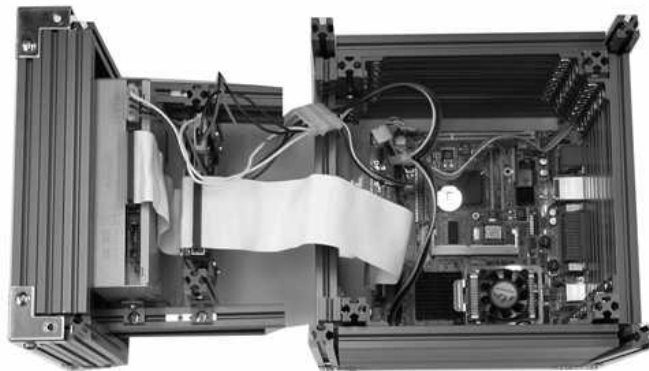
192mm フレームの両端にランナーを入れ中段の空き部分を埋めていきます。

このモデルでは CD ドライブ 1 台の使用なのでフレームを 4 本積み上げます。

(中段が広がってしまう場合は L 字金具を使って他の側面と同様に止めるときれいに収まります。その際は別売りの LP をご購入ください。)



[Step4 : 下段と中段の連結] ドライブの脇のスペース作成
16mm フレームにランナーを通し左図のような部品を作り(左図参照)、正面左右のフレームに縦に挿入します。(このモデルでは左右 3 個ずつ入れています)



[Step5 : 各種ケーブルの接続]
M/B とドライブを接続し、電源ケーブルなどをつなぎます。
今回は組立・分解がしやすいようにデバイス電源ケーブルは延長してあります。



[Step6 : 上段の連結]
仕上げに上段を STEP3 で作ったベースに連結します。
下段の縦フレームの外側面に SS10 を入れ上段の CAP で止めます。

※下段の縦フレームがゆがんでいると上段が上手く連結できないことがあります。
※上段の 4 隅の CAP を止めているネジを緩めておくと連結がしやすくなります。

